

I. 事業期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

事業の成果

- ・当会の主要事業である譲渡事業において、大阪市行政及び尼崎市行政からの団体譲渡を継続中、また長年懇意にしている名古屋市で活動する個人グループからの受入の他にも、飼い主の癌闘病により飼育困難となった大人猫達の受入があった。
- ・大阪市行政では今年度も収容される猫の数が前年よりも大幅に減った。
その為猫の幼稚園への引出し依頼も少なく、その分今迄なら団体譲渡対象とはならなかった哺乳期の幼猫達の引き出し依頼が続いたのも前年通りであった。
乳飲み児に対応できる体制を伊與田と藤原の二名体制としたが、それでも哺乳期猫を受入れるとその時期は他の子猫に手が回らない為、入園数は減少となった。
- ・今年度のFIP発症例は、園児では0件、卒園生猫で0件
- ・今年度のパルボウイルス感染症は0件。
- ・3月迄に入園した子猫は全て卒園。大人猫2匹が残っている。
- ・11月、主治医おがたま動物病院の緒方獣医師と共同研究中の株式会社MLT相馬先生を訪問。
新型猫パルボについての共同研究の検体を猫の幼稚園で提供していることから、FIPや猫白血病、猫パルボ等、広くウイルスについての勉強会実施。
- ・挑戦していた認定NPO法人取得は、2023年2月8日に認定された。
- ・2024年1月末に、税控除対象となる一般寄付金として頂戴した寄付金の受領証を発行し郵送。
年度を跨いでの確認作業などがあり、初めてのことで手間取ったが、無事発送完了している。
- ・2024年1月1日発災した能登半島地震を鑑みて、石川県からの受入を検討し、3月に入り石川県動物愛護推進員N氏の協力を得て、実現に向け相談継続中。
- ・大阪市行政尼崎市行政からの入園が激減していることから、2024年3月に近隣行政に協働を打診。
東大阪市行政とは面談及び現地調査まで進んだが、一種展示業が営利業とみなされ、営利業務中は東

大阪市から受入れた猫を別室保管とする条件を出された為、実現にはいたらなかった。

和歌山市行政からは面談を希望する旨連絡が入ったので今後協議する予定である。

- ・ 設立 20 年を目前にして、今より広い場所でネット環境が良くなる物件への移転を考えているが、都市計画と用途地域に阻まれてなかなか思うような物件が見つからず、事実上計画は頓挫している。

4 月	入園：大阪市行政 4 匹、尼崎市行政 0 匹、その他 0 匹 卒園：0 匹 死亡：2 匹 3 月から哺乳期子猫の新規入園が続く。哺乳期子猫とよの膿尿を治し切れず永眠。老猫 あいが体調を崩してから復調し切れず永眠。総会は 4/29、オンラインでも開催。
5 月	入園：大阪市行政 3 匹、尼崎市行政 2 匹、その他 2 匹 卒園：5 匹 きじ子猫だい、爪研ぎポールの台座角に足を打って骨折。一ヶ月安静予定が非常に経 過が良くて月末には主治医から譲渡許可降りる。
6 月	入園：大阪市行政 4 匹、尼崎市行政 3 匹、その他 4 匹 卒園：4 匹 飼い主癌闘病でお世話が十分に出来なくなった案件で、成猫 4 匹受入。 センターでマイクロチップ装着した子猫が、卒園後の受診でチップが入っていない連 絡を貰う。センターに確認すると子猫の時期にいったチップは脱落するケースがある とのこと。センターでチップ装着する場合は直後の移動を見合わせることにして貰 う。卒園時には譲渡先でリーダーを用いてチップを確認することとする。
7 月	入園：大阪市行政 0 匹、尼崎市行政 0 匹、その他 8 匹 卒園：6 匹 炎天下の中母猫とはぐれた哺乳期猫三匹入園、衰弱酷く一旦上向いたがあさひ永眠。
8 月	入園：大阪市行政 4 匹、尼崎市行政 0 匹、その他 0 匹 卒園：4 匹 先月入園の三兄妹、ひろた永眠。三毛猫ひかりは血尿問題出るも元気に成長。
9 月	入園：大阪市行政 2 匹、尼崎市行政 0 匹、その他 0 匹 卒園：8 匹 YouTube 運営より条件緩和で収益化適用可能と連絡あり。広告収益化は未だなので、手 続きはまだしない。
10 月	入園：大阪市行政 0 匹、尼崎市行政 0 匹、その他 0 匹 卒園：2 匹 成猫 2 匹の血液型検査→かーるが貴重な B 型と判明。今後供血猫の情報に注意する。
11 月	入園：大阪市行政 2 匹、尼崎市行政 0 匹、その他 0 匹 卒園：2 匹 株式会社 MLT 相馬先生を訪問。
12 月	入園：大阪市行政 4 匹、尼崎市行政 0 匹、その他 0 匹 卒園：6 匹 卒園生の避難訓練と称する猫屋外連れ出し行動に対して嚴重抗議。同居猫の保護主 共々集まって話し合い、次に問題行動があれば返還請求する旨と、速やかに返還する ことに同意した誓約書に直筆署名して貰う。
1 月	入園：大阪市行政 0 匹、尼崎市行政 0 匹、その他 0 匹 卒園：2 匹

	1 日能登半島地震発災。被災地猫の受入を表明するが、伝手がなく実現しない。四代目ボス猫元気、足に不調。馬尾症候群の治療開始。
2 月	入園：大阪市行政 1 匹、尼崎市行政 0 匹、その他 0 匹 卒園：0 匹 元気の不調治らず、高度医療病院にて精密検査。結果猫には珍しい免疫介在性多発性関節炎と診断。免疫抑制剤服用開始。尼崎市行政と活動についての意見交換会参加。
3 月	入園：大阪市行政 0 匹、尼崎市行政 0 匹、その他 0 匹 卒園：1 匹 卒園生の猫屋外連れ出し問題が再発、返還請求するも応じて貰えず。引き続き不用意で危険な行為に対しては抗議を続けていく所存。

事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) <事業名>猫の保護、飼育管理及び飼い主探し事業

<内容>遺棄された猫の保護、飼育、新しい飼主の譲渡を行う

入園数：43 匹

譲渡数：40 匹 譲渡率 93.02% (平均譲渡率 93.82%)

死亡数：4 匹 死亡率 9.3% (平均死亡率 6.53%)

前年度と比較して入園 82.3%減、卒園 73.5%減 共に減少している

- ・参考：2022 年度入園 51 匹、卒園 50 匹 永眠 0 匹 譲渡率 98.04%
- 2021 年度入園 62 匹、卒園 68 匹 永眠 1 匹 譲渡率 109.7%
- 2020 年度入園 87 匹、卒園 81 匹 永眠 4 匹 譲渡率 93.1%
- 2019 年度入園 62 匹、卒園 62 匹 永眠 0 匹 譲渡率 100%
- 2018 年度入園 59 匹、卒園 51 匹 永眠 5 匹 譲渡率 86.4%
- 2017 年度入園 92 匹、卒園 85 匹 永眠 9 匹 譲渡率 92.4%
- 2016 年度入園 119 匹、卒園 110 匹 永眠 7 匹 譲渡率 92.4%
- 2015 年度入園 159 匹、卒園 148 匹 永眠 14 匹 譲渡率 93.1%
- 2014 年度入園 124 匹、卒園 110 匹 永眠 12 匹 譲渡率 88.7%

<実施場所>当法人事務所

<実施日時>毎日

<事業の対象者>遺棄された猫及び行政に収容された譲渡対象猫と飼主希望者

<収入>3,599,953 円 保護主寄付金・譲渡時寄付金・一般寄付金・尼崎市医療費助成金

<支出>2,499,527 円 (猫の医療費・飼育費・交通費他)

(2) <事業名>猫のお見合い会、授業参観の主催

<内容>猫のお見合い会や保護主出席の授業参観の開催を行う

<実施場所>当法人事務所
<実施日時>土日祝及び年末年始・夏季休暇など ※新型コロナウイルス対策で利用者減少
<事業の対象者>猫飼育希望者や保護主
<収入> 54,160 円 (授業参観参加者会費)
<支出>435,169 円 (授業参観用品費他)

(3) <事業名>猫と快適に暮らす為の住空間相談事業

<内容>猫と快適に暮らすための住空間のアドバイスを行う
<実施場所>当法人事務所他現地
<実施日時>土日祝で相談者の希望日他
<事業の対象者>一般希望者
<収入> 3,000 円
<支出> 5,510 円

(4) <事業名>猫等を一時預かるための短期預かり事業

<内容>飼主が出張等の時に猫を預かる、年末年始・ゴールデンウィーク・夏期休暇時
<実施場所>当法人事務所
<実施日時>希望日 (年末年始・夏期休暇時等) ※新型コロナウイルス対策等で無料預かり増
<事業の対象者>卒園生家族及び一般希望者
<収入> 168,000 円 預かり料金
<支出> 88,165 円 (フード及び衛生消耗品費・修繕費・茨城県高知県への移送費用他)

(5) <事業名>猫達の為のペット損害保険に関する代理店業

<内容>卒園生を中心に猫達の健康管理の為のペット損害保険代理店業務事業
<実施場所>当法人事務所
<実施日時>通年
<事業の対象者>卒園生飼い主家族・会員の紹介者
<収入>64,771 円 手数料
<支出>16,530 円 (HP 管理費運送費他)

(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

・当該年度は実施せず

総会の開催状況

(1) 通常総会開催

- ・令和5年4月29日11時00分から11時47分まで
- ・オンライン総会
- ・出席正会員数20名（うち委任状出席者数7名、オンライン出席3名） 正会員総数 20名
- ・令和4年度事業報告
- ・令和4年度活動決算承認の件
- ・令和5年度の事業計画書承認の件
- ・令和5年度の活動予算書承認の件
- ・議事録署名人の選任の件

(2) 理事会開催

- ・令和6年3月5日 14時00分から14時30分まで
- ・理事会
- ・出席理事数4名
- ・次回総会の議事内容について
- ・石川県被災地よりの保護猫受入について

2024年度事業計画書

(令和6年) 2024年4月1日～2025年3月31日

特定非営利活動法人 猫の幼稚園

I 事業の実施方針

- ・世の中不景気世情が続く、伴侶動物を迎えようという動きが以前より下火になっている気配や、寄付金収入減少が考えられる。引き続き適正な譲渡の推進と譲渡数増を目指す。
- ・大阪市行政尼崎市行政からの入園が激減していることから、2024年3月に近隣行政に協働を打診したが、東大阪市行政との協働は一種展示業活動が営利活動とみなされ実現しなかった。
和歌山県の愛護センターでは、団体譲渡の要件が和歌山県の団体であることや、代表者が和歌山県在住等あることなどがありこちらも不可。
和歌山市の愛護センターからは、前向きに話を進めたいとの返信があり、今後面談の予定である。
- ・2024年1月1日発災した能登半島地震を鑑みて、石川県からの受入を検討し、石川県動物愛護推進員N氏の協力を得て、現在受入の話を進めている。
- ・認定NPO法人を取得したが、5年後には更新申請が必要で、その際にも初回申請と同じ条件をクリアする必要がある。継続して支援いただけるよう、地道な努力を続けたい。

II 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 事業名 保護猫預かり及び譲渡事業

(内容) 保護された猫の預かりとケア、その後新しい飼い主への譲渡

(実施場所) 大阪市淀川区宮原 1-16-2-1005 (当法人施設)

(実施日時) 通年

(事業の対象者) 一般保護主及び会員保護主・センター引き出し猫 計50匹入園 48匹卒園

(収入)	2,650,000円	一般寄付金	1,800,000円
		保護主寄付金	20,000円
		譲渡時寄付金	750,000円
		助成金	80,000円
(支出)	2,318,555円	医療費	1,000,000円
		猫フード	400,000円
		猫飼育用品	300,000円
		車両費	15,750円
		交通費	52,500円

雑費・火葬費・お見舞い等	31,500円
維持管理費	63,000円
租税公課	1,050円
保険料	105,000円
通信費 HP 管理費	42,000円
管理費共益費	150,255円
光熱費	52,500円
駐車場家賃	94,500円
修繕費	10,500円

(2) 事業名 お見合い会及び授業参観

(内容) 保護猫達が実際に日常を過ごす場所でのお見合い会開催と、譲渡希望に関わらず、保護猫園児達と触れ合って貰うことで、猫と暮らすことの楽しさや適正飼育についての広報活動。

(実施場所) 大阪市淀川区宮原 1-16-2-1005 (当法人施設)

(実施日時) 土曜日曜祝日・GW・お盆期間・年末年始

(事業の対象者) 猫飼育希望者と一般保護主及び会員保護主

(収入)	87,000円	授業参観会費 1,000円×87人	87,000円
(支出)	409,2785円	車両費	7,875円
		交通費	26,250円
		雑費・火葬費・お見舞い等	15,750円
		維持管理費	31,500円
		授業参観用品	100,000円
		租税公課	525円
		保険料	52,500円
		通信費 HP 管理費	21,000円
		管理費共益費	75,128円
		光熱費	26,250円
		駐車場家賃	47,250円
		修繕費	5,250円

(3) 事業名 猫と暮らす為の快適空間に関する相談事業

(内容) 人と猫が楽しく共生する為の空間アドバイス。

(実施場所) 相談希望者宅又は大阪市淀川区宮原 1-16-2-1005 (当法人施設)

(実施日時)	通年		
(事業の対象者)	一般希望者		
(収入)	3,000 円	利用料@3,000 円×1 案件	3,000 円
(支出)	5,152 円	車両費	131 円
		交通費	437 円
		雑費・火葬費・お見舞い等	262 円
		維持管理費	525 円
		租税公課	9 円
		保険料	875 円
		通信費 HP 管理費	350 円
		管理費共益費	1,252 円
		光熱費	437 円
		駐車場家賃	787 円
		修繕費	87 円

(4) 事業名 猫等を一時預かるためのペットホテル事業

(内容)	卒園生を中心に帰省や出張等の際の短期預かり事業。		
(実施場所)	大阪市淀川区宮原 1-16-2-1005 (当法人施設)		
(実施日時)	通年		
(事業の対象者)	卒園生飼い主家族・会員の紹介者		
(収入)	100,000 円	利用料@2,000 円 X1 泊	100,000 円
(支出)	82,474 円	車両費	2,100 円
		交通費	7,000 円
		雑費・火葬費・お見舞い等	4,200 円
		維持管理費	8,400 円
		租税公課	140 円
		保険料	14,000 円
		通信費 HP 管理費	5,600 円
		管理費共益費	20,034 円
		光熱費	7,000 円
		駐車場家賃	12,600 円
		修繕費	1,400 円

(5) 猫達の為のペット損害保険に関する代理店業

(内容) 卒園生を中心に猫達の健康管理の為のペット損害保険代理店業務事業。

(実施場所) 大阪市淀川区宮原 1-16-2-1005 (当法人施設)

(実施日時) 通年

(事業の対象者) 卒園生飼い主家族・会員の紹介者

(収入)	50,000 円	手数料@2,000 円×25 匹	50,000 円
(支出)	15,466 円	車両費	394 円
		交通費	1,313 円
		雑費・火葬費・お見舞い等	788 円
		維持管理費	1,575 円
		租税公課	26 円
		保険料	2,625 円
		通信費 HP 管理費	1,050 円
		管理費共益費	3,756 円
		光熱費	1,313 円
		駐車場家賃	2,363 円
		修繕費	263 円